

令和5年11月6日

令和5年度第3回福知山市上下水道事業経営審議会

**令和4年度水道事業会計・
下水道事業会計決算について**
(経営戦略と令和4年度決算の比較)

上下水道部 経営総務課

目次

①令和4年度水道事業会計決算について

②令和4年度下水道事業会計決算について

①令和4年度水道事業会計決算について

事業環境

	決算	経営戦略	増減	
給水人口(人)	75,206	77,439	△2,233	97.1%
水需要(m ³ /日)	24,966	25,351	△385	98.5%
料金収入(百万円)	1,651	1,659	△8	99.5%

水道事業経営戦略 水9～10ページ

給水人口は、減少傾向にある。

給水人口・水需要・料金収入について経営戦略において減少を見込んでおり、令和4年度についてもその傾向が続いている。

①令和4年度水道事業会計決算について

投資・財政計画

(単位:千円)

	決算	経営戦略	増減	
年間投資額	1,456,623	1,037,440	419,183	140.4%
借入残高	10,185,179	10,492,889	△307,710	97.1%
繰入金	400,176	355,512	44,664	112.6%

水道事業経営戦略 水13～14ページ

- ・ 年間投資額＝建設改良費（管路や施設を拡張・更新する費用）
令和4年度年間投資額：経営戦略 10.37億円 ⇒ 令和4年度決算 14.57億円
- ・ 借入残高は償還高の増加に伴い減少
- ・ 繰入金は電気料金高騰に対する基準外繰入の増加等に伴い増加

①令和4年度水道事業会計決算について

～収益的収支～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
収益的収入	2,227,463千円	2,178,095千円	49,368千円	102.3%
収益的支出	2,121,616千円	2,155,689千円	△34,073千円	98.4%
特別利益	6,120千円	0千円	6,120千円	皆増
当年度純利益	111,967千円	22,406千円	89,561千円	499.7%

収益的収入 2,227,463千円 － 収益的支出 2,121,616千円
＋ 特別利益 6,120千円 ＝ 当年度純利益 111,967千円

修繕費の減少や元利均等償還に伴う支払利息の減少等により、当年度純利益が111,967千円となり、経営戦略を89,561千円上回った。

令和5年度以降も引き続き、料金収入等の減少や物価高の影響等が想定される。

①令和4年度水道事業会計決算について

～収益的収入～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
料金収入	1,651,108千円	1,659,190千円	△8,082千円	99.5%
補助金	173,212千円	123,642千円	49,570千円	140.1%

- **料金収入**

人口減少等による給水量の減少に伴い、減少

- **補助金**

電気料金高騰に対する基準外繰入の増加等に伴い、増加

①令和4年度水道事業会計決算について

～収益的支出～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
動力費	187,050千円	154,616千円	32,434千円	121.0%
修繕費	51,570千円	67,792千円	△16,222千円	76.1%

- **動力費**
国際情勢の変化に伴う原油価格上昇の影響による電気料金の高騰により増加
- **修繕費**
給水管取替修繕を伴う建設改良工事が減少したことに伴って、給水管取替修繕も減少

①令和4年度水道事業会計決算について

～資本的収支～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
資本的収入	1,214,820千円	992,930千円	221,890千円	122.3%
資本的支出	2,361,841千円	1,955,575千円	406,266千円	120.8%
不足する額	1,147,021千円	962,645千円	184,376千円	119.2%

資本的収入 1,214,820千円 － 資本的支出 2,361,841千円 ＝
不足する額 1,147,021千円

繰越事業や補助対象事業の増加により建設改良費が増加したことで、費用とともに収入も増加となった。

①令和4年度水道事業会計決算について

～資本的収入～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
企業債	781,800千円	604,000千円	177,800千円	129.4%
工事負担金	33,940千円	393千円	33,547千円	8,636.1%

▪ 企業債

令和3年度からの繰越事業や補助対象事業の増加に伴い増加

建設改良費（職員給与費を除く）から国府補助金を差し引いた額の約60.5%を借り入れ

【経営戦略における借入目標：70%】

▪ 工事負担金

管布設後の年数経過により補償率の高い工事が増加したことに伴い、増加

例）六呂川排水区雨水排水路新設工事に伴う水道管移設工事（布設後41年経過）

①令和4年度水道事業会計決算について

～資本的支出～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
建設改良費	1,456,623千円	1,037,440千円	419,183千円	140.4%

■ 建設改良費

令和3年度からの繰越事業や補助対象事業の増加に伴い、増加

また、国債の購入（245,165千円）に伴い、増加

令和3年度からの繰越額 290,486千円

②令和4年度下水道事業会計決算について

事業環境

	決算	経営戦略	増減	
行政区域内人口(人)	75,471	76,600	△1,129	98.5%
使用料(百万円)	1,779	1,715	64	103.7%

下水道事業経営戦略 下14～15ページ

行政区域内人口は、減少傾向にある。

令和4年度の使用料については令和4年4月1日に行った旧下豊西部地区農業集落排水施設の公共下水道への施設統合等により、経営戦略を上回った。

②令和4年度下水道事業会計決算について

投資・財政計画

(単位:千円)

	決算	経営戦略	増減	
年間投資額(合算)	1,976,246	2,669,292	△693,046	74.0%
借入残高(公共)	14,955,004	16,737,703	△1,782,699	89.3%
借入残高(特環)	2,280,673	2,339,766	△59,093	97.5%
繰入金(公共)	782,604	705,288	77,316	111.0%
繰入金(特環)	172,151	237,499	△65,348	72.5%

下水道事業経営戦略 下21～23ページ

- ・年間投資額＝建設改良費（管渠や施設を拡張・更新する費用）
令和4年度年間投資額：経営戦略 26.69億円 ⇒ 令和4年度決算 19.76億円
- ・借入残高は年間投資額の減少に伴い、減少
- ・繰入金は電気料金高騰に対する基準外繰入の増加等に伴い増加した一方で、繰入金（特環）は不明水の処理及び分流式下水道に要する経費等の減少に伴い、減少

②令和4年度下水道事業会計決算について

～収益的収支～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
収益的収入	3,715,695千円	3,590,855千円	124,840千円	103.5%
収益的支出	3,439,261千円	3,358,651千円	80,610千円	102.4%
当年度純利益	276,434千円	232,204千円	44,230千円	119.0%

収益的収入 3,715,695千円 － 収益的支出 3,439,261千円 ＝
当年度純利益 276,434千円

旧下豊西部地区農業集落排水施設の公共下水道への施設統合や電気料金の高騰等により、収益・費用ともに増加となったが収益の増加が費用の増加を上回り、当年度純利益は経営戦略を44,230千円上回る276,434千円となった。

令和5年度以降も引き続き、料金収入等の減少や物価高の影響等が想定される。

②令和4年度下水道事業会計決算について

～収益的收入～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
料金収入	1,778,966千円	1,714,989千円	63,977千円	103.7%
他会計補助金	376,796千円	420,148千円	△43,352千円	89.7%

・料金収入

令和4年4月1日に行った旧下豊西部地区農業集落排水施設の公共下水道への施設統合等により、増加

・他会計補助金

不明水の処理及び分流式下水道に要する経費等の減少に伴い、減少

②令和4年度下水道事業会計決算について

～収益的支出～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
動力費	246,906千円	210,460千円	36,446千円	117.3%
その他	762,932千円	703,091千円	59,841千円	108.5%

・ 動力費

国際情勢の変化に伴う原油価格上昇の影響による電気料金の高騰により増加

・ その他

旧下豊西部地区農業集落排水施設の公共下水道への施設統合に伴い、休止となった施設など除却対象資産が増加したことにより資産減耗費が増加

②令和4年度下水道事業会計決算について

～資本的収支～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
資本的収入	1,814,227千円	2,815,676千円	△1,001,449千円	64.4%
資本的支出	3,229,193千円	3,909,746千円	△680,553千円	82.6%
不足する額	1,414,966千円	1,094,070千円	320,896千円	129.3%

資本的収入 1,814,227千円 － 資本的支出 3,229,193千円 ＝
不足する額 1,414,966千円

工事の繰り越しにより建設改良費の減少したことで、費用とともに収入も減少となった。

②令和4年度下水道事業会計決算について

～資本的収入～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
企業債	957,600千円	1,515,100千円	△557,500千円	63.2%
国府補助金	686,695千円	1,216,000千円	△529,305千円	56.5%

▪ 企業債

令和4年度から令和5年度へ建設改良費を繰り越したことで減少
資本費平準化債（企業債償還の負担を軽減する目的）についても減少

▪ 国府補助金

令和4年度から令和5年度へ補助事業を繰り越したことで減少
令和5年度への繰越額 471,910千円

②令和4年度下水道事業会計決算について

～資本的支出～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
建設改良費	1,976,246千円	2,669,292千円	△693,046千円	74.0%

■ 建設改良費

令和4年度から令和5年度への工事の繰り越しにより減少

令和5年度への繰越予算額 1,093,943千円



福知山市上下水道部 経営総務課